ボーリング柱状図

調査名 ボーリングNo. 1 4 1 3 9 4 = 4 = 1 忠生579号線地質調査業務委託 事業・工事名 ボーリング名 4-1調査位置 東京都町田市上小山田町地内 35° 36' 5.2" 発注機関 町田市 調査期間 平成27年1月8日~27年1月10日 139° 23' 45.3" 現場 ボーリン 調査業者名 主任技師 代理人 グ責任者 180° 上 ハンマー 方 使用機種 孔口標高 試 錐 機 鉱研 SD-3A 半自動落下装置 水平 0° +113.13m 盤勾配 落下用具 90° 総掘進長 25.25m エンジン ヤンマー HA-4B ポンプ FUSO V5-P 'n 180° 南 室内試験 層 深 柱 記 掘 標 色相相 標準貫入試験 原位置試験 試料採取 10cm毎の 試 験 名 値 対対 質 進 深 打擊回数 深試採 および結果 m 尺 高 厚 度 状 料 0 10 20 取 度 度 度 m 10 20 30 量 X 密 稠 月 方 番 뭉 m 法 分 埋土・ 口 質土 調度度事暗費 褐- 全体に細礫が混入
竹の根が多量混入 日 m m 60 暗黄 褐 3 4 3 10 10.0 1,45 30 3 3 5 11 11.0 2.45 30 3. 15 5 6 8 19 19.0 3.45 30 4. 15 7 6 7 20 20, 0 5. 45 砂粒子ほぼ均一、含水中位~ やや少ない 所々、粘土を多く含む 7.5m付近、径30mm程度の礫が 混入 6.0mまで無水掘りを行ったが 水位確認されず 6 中位~密な 6 7 9 22 22.0 6.45 30 7. 15 9 12 15 36 36,0 7,45 30 8. 15 9 12 14 35 35.0 8. 45 30 8 9 8 11 15 34 34.0 9.45 30 10 7 9 13 29 29.0 10.45 30 10 12 14 36 36, 0 11 · 16 21 48 48. 0 100.63 11.90 12.50 13. 15 22 28 13. 34 9 13 14. 20_{14. 15} 18 26 6 50 71. 14 15. 15 25 25 15. 32 7 16. 1⁵ 27 23 16. 31 6 16 砂粒子ほぼ均一、含水中位 所々、半固結状をなし、棒状 及び礫状コアとなる 11.8m付近、径20~30mmの礫が 混入 非常に密な 17 細砂 17. 15 31 19 17. 30 5 50 100.0 15 18. 15 18. 28 36 14 3 18 50 13 Hys 19. 15 35 15 19. 28 3 19 50 13 20 20. 15 39 11 20. 27 2 50 12 125.0 21 21. 15 37 13 21. 28 3 50 13 91, 43 9, 20 21, 70 22 22. 15 26 24 22. 30 5 50 100.0 15 粘土混り細砂 砂粒子細かい、含水少ない 不規則に固結粘土が混入 所々、半固結状をなし、棒状 及び礫状コアとなる 23 非常に密な 23. 15 38 12 23. 27 2 暗黄灰 24 24. 15 36 14 24. 28 3 50 13 25. 15 50 25. 25 50 150. 0 87, 88 3, 55 25, 25